

育成 ニュース

発行元 (一社)京都手をつなぐ育成会

京都市右京区西京極新明町 38 番地 3

Tel:075-322-1070 Fax:075-322-1071

ホームページ <http://kyotoikuseikai.or.jp/>

メール: jimu@kyotoikuseikai.or.jp

第27回令和3年度

京都とっておきの芸術祭を訪ねて

第27回令和3年度「京都とっておきの芸術祭」が、12月2日(木)から5日(日)まで、左京区岡崎の「みやこめっせ」で開催されました。

今年の作品も大胆な構図や色彩の絵画、気の遠くなるようなきめ細かな作業がうかがわれる作品など、どれも力作ぞろいでした。

各ジャンル合わせて706作品が展示されましたが、そのうち、育成会の会員の皆様の作品をご紹介します。



まず、「書の部門」で京都市長賞を受賞された大西大我(えいにしたいが)さんの作品は、太字で「大すき みんな」と書かれた作品(写真)で、「大変魅力的な作品」と選考委員から高い評価を受けました。

「絵画部門」では、神崎慎也さんの作品「ボクのフランス人形」は、神崎さんらしい、色彩感覚にあふれた作品でした。

曾我部 諭さんの「中山富三郎の宮城野」(写真)は、写楽の名画を見事に自身の技法で表現されていました。

大河内絢子さんの「みどりの太陽」は、重量感のある大河内さん独自のタッチで描かれた油絵でし



た。戸水一真さんの「きりん」、佐川宏さんの「髑髏」、山本麻実さんの「さかな」、橋本和典さんの「僕の友達」、河村和子さんの「チューリップ」、前川守雄さんの「無題」、寶恵理さんの「夏 最後の花火」、宮本美也子さんの「きしゃ」は、いずれも「ほのぼのとした」温かみのある愛らしい作品ぞろいでした。

「写真の部」では、吉川美穂さんの「一生懸命」は、働く人の真剣なまなざしを切り取った力作です。寺尾幸洋さんの「元気に泳ぐ」は、気持ちよさそうに泳ぐこいのぼりを映し取りました。

「諸工芸の部」で、川崎温州さんの「般若心経掛け軸」は、般若心経をタペストリーで表現した圧倒される出来栄えでした。宮本朗己さんの「あつまれ どうぶつの森」、並川佐栄子さんの「くす玉」はともに細かいところまで丁寧に作られた見事な作品でした。

本人の作り出す芸術作品が、障害への理解に向けた大きな力になることを改めて感じた芸術祭でした。ご紹介できなかった方がおられた場合は、お詫び申し上げます。

(事務局 植田)

とっておきの芸術祭……① 京游連様より助成金……② 支部再編の説明会……②
青年学級だより……③ 投稿コーナー……④ 学びのコーナー……⑤ 育成会のあゆみ……⑥ 工房見学ご案内……②
専門講座ご案内……⑧ 活動計画……⑧ 相談件数……⑧ 支部だより……⑧ 生活支援員養成研修……⑦

(公財)京遊連社会福祉基金から助成金をいただきました



今年度も公益財団法人京遊連社会福祉基金様から社会福祉活動等の寄付金として30万円をいただきました。

11月29日(月)にブライトンホテルで行われた贈呈式には、門川京都市長をはじめ寄付を受けた19の団体の代表者が、白川理事長から目録を受け取りました。この寄付金は本人活動のために使わせていただきます。ありがとうございました。

支部再編についての説明会

支部再編について、会員の皆さまへの説明会を下記の通り開催致します。

日時 ① 令和4年1月13日(木) 13:30~15:00 定員30名

② 令和4年1月14日(金) 13:30~15:00 定員30名

場所 育成会事務局 3階

密を避けるため、申込制に致します。上記日程のいずれかをお選び下さい。

申し込み 育成会事務局 TEL 075-322-1070 令和4年1月7日(金) 締切

お申込み多数の場合は、別途日程を設定致します。

工房見学のご案内

京都手をつなぐ育成会の4つの工房のうち、山科工房と伏見工房の見学会を行います。

★見学先・日時

山科工房 令和4年1月18日(火) 10時30分~約1時間 現地集合・解散

山科区四ノ宮熊ヶ谷 TEL 075-593-7070

伏見工房 令和4年1月14日(金)・21日(金) いずれも10時30分~約1時間

現地集合・解散

伏見区柿ノ木浜町 456 TEL 075-621-9225

★対象者

高等部3年生までの本人及び保護者

本人は保護者同伴、保護者はお1人でも参加頂けます。

育成会会員外の方も参加OKです。

ご友人、お知り合いの方にもお声かけ下さい。

★費用

無料 現地までの交通費は自己負担です。

★申し込み

育成会事務局までお願いします。 TEL 075-322-1070

★締め切り

各開催日の1週間前です。

〜〜 11月青年学級だより 〜

第1198/1199回日曜教室（スポーツ大会）が小春日和の11月7日と21日にMK上賀茂ボウルで開催いたしました。

ボウリング大会も回数を重ねる毎にスコアもUP、自分に合ったボウルを慎重に選びゲームにトライする等、要領よく行動出来る様子がうかがえました。

“ちょっとずつでも積み重ねれば大きな幸せ”

今回は男子組から1位・2位・3位、女子から1位・2位・3位の、計6名を入賞者としてしました。

『前半・後半の入賞者は下記の12名』

前半組【男子】	1位 武田 吉宏	2位 荻野 公士	3位 井上 真実
【女子】	1位 安部 淳子	2位 上田 仁美	3位 小笠原 睦
後半組【男子】	1位 日高 修	2位 山岡 俊弘	3位 平井 真一
【女子】	1位 村田 京子	2位 宮本 美也子	3位 中井 恵美

の12名が男子は大石先生から、女子は五十嵐先生から各賞品を手渡しされました。皆さん“マスクの下は”笑顔・・・おめでとう!!!

28日の午前中に『アートクラブ』が行われました。

テーマは、花瓶の花 指導を受けながら思い思いの色使いでスケッチを？

なぜか？・・・マジックです・・・西森くんは“花瓶の花”がロケットに変身？

12月は皆さんが楽しみにしている『クリスマス&ティーパーティー』です。

1月は『英語を楽しもう (Let's enjoy speaking English)』です。

今回も2名の女性講師の先生アリソン・シーマンさん、マディソン・グリーンさんがお見えになります。

青年学級担当理事 小谷・上田





秋晴れの日宝ヶ池を散策しました！！

上京支部



新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言が9月30日に解除されたのを受けて、まずは「豊かな自然に触れたい」と宝ヶ池の散策を企画しました。

11月7日(日)、それまで雨の予報が続いていましたが、日頃の行いが良いのか、前日に「晴れ」予報に変わり、実際、当日はきれいな秋晴れとなりました。

29名の参加者は秋の一日を満喫しました。

今回の報告は、上京支部の「グループLINE」に

寄せられた感想をもって報告させていただきます。

上京支部が「LINE」?と少し驚かれたかもしれませんが、昨年11月の上京区主催の上京区民ふれあい事業「スマホ教室」に、団体「いくせい」として臨んだところ、そこでスタッフの皆さんから熱心に教えていただいて、支部会員が「LINE」でつながることができたのです。

皆さんからの感想 (紙面の関係で一部のみのご紹介とさせていただきます。)

○皆さんになかなか会えない中、楽しいひと時をすごすことができました。13,564歩も歩きました。

○良いお天気で良かったですね。秋を満喫させていただきました🍁

○最高の秋晴れのもと本当に楽しかったです。やはり上京家族は良いですね。😊

○秋そのものの1日でしたね🍁清々しい1日をありがとうございました(有り難い)

○久しぶりの青空の下への外出、気持ちいいですね!そして、みなさんとの、たわいない会話が楽しい!

○子供も何年振りにお友達に会えて嬉しかったと思っています

○私も少し不安でしたが本人も落ち着いていてホッとしました。

○お天気に恵まれ好みのお弁当を食べて楽しいひとときを過ごす事が出来ました。

○きれいな🍁で心癒されました。

○寒さに向かいます。コロナを乗り越え 元気でまた再会できる日を楽しみにしています。

(福井 治子)



多くの方が可愛い絵文字を添えてくださいました



「定款」について

(1) ～ 育成会の定款① ～

今回から、育成会の「定款」をお伝えします。育成会は何をする団体なのか、それをするためにどのような組織が必要なのか、定款には、詳しく規定されています。育成会は「何を目指しているのかよくわからない」といったご意見もありますが、そのようなことはありません。定款にすべて示されているのです。

京都育成会を知るうえで非常に重要ですので、主要な条文を見ていきます。

(名称)

第1条 この法人は、一般社団法人京都手をつなぐ育成会と称する。

(事務所)

第2条 この法人は主たる事務所を京都府京都市に置く。

(目的)

第3条 この法人は、知的障害者（知的障害児を含む。以下同じ。）の育成に協力しその福祉を図ることを目的とする。

現在の育成会の定款は、昭和35年に二代目会長に就任された、国井修二郎氏が起草された「京都精神薄弱者育成会会則」を基に作成されています。

育成会が任意団体であった頃、国井氏は将来の法人化を見据えて起草されました。

京都大学の著名な物理学者であった国井氏には、周りに知的障害者もなく、ほぼ独学でこの会則を起草されたと想像されますが、完成度が非常に高く、昭和41年に法人化される際、ほとんど修正の必要もなく、京都府に認められました。国井氏の見識の高さには驚嘆するしかありません。

定款で最も重要なことは、「目的」です。ここでは知的障害者の「育成」と「福祉の向上」の2本柱が目的に掲げられています。最近、「親の会」や「家族の会」という表記も使われ、育成会は、親や家族が主役との趣旨で受け取られがちですが、定款では、親や家族はあくまでも本人の育成に協力する立場にあり、主役は「本人」であることが規定されています。

また、このコーナーでもお伝えしましたが、育成会では、「本人」の表記を「知的障害者(知的障害児を含む)」と規定しています。したがって、育成会では、「知的障害児・者」などの表記を用いず、「知的障害者」で統一すべきだと思います。

このことに関しては、当時、全国育成会連合会に仲野氏、今の又村さんの立場にある方がおられましたが、「児はいずれか者になるのであり、その2つを区別する必要は、育成会においてはないのではないか」と同調されています。児童福祉法で規定されている「児童」の区分を育成会に持ち込む必要はない、ということでしょう。



- 機関誌「いくせい」が伝えてきたこと -

今回は、昭和 51 年から平成元年まで 7 期にわたり当会の会長を務められた川村つやさんの「昌弘の就職」と題する投稿をご紹介します。そこには息子さんの就職を喜ばれる 1 人の母親の姿があります。

「昌弘が就職する。」一月二十日、お話を承った時はほんとに夢かと驚き目つ喜びました。昌弘の就職などとは思いもよらず、就職とは、外の世界の人の事のやうに思いあきらめておりました。それが三月一日と決まった時はほんとになんというてよいやら嬉しいのか、かなしいのかわかりませんでした。小学校、中学校と特別学級の御世話になりまして、先生方の温かい愛育を受けて大きくなってまいりましたが、IQ 三十五、字を読むことも名前を書くことも出来ず、三の数のわからないほど、知能の低い痴愚児でした。

※ 発表にあたり、川村さんの御家族のご承諾をいただいています。

昌弘さんは、昭和 15 年生まれの現在、81 歳で美山育成苑にて元気にお暮らしになっておられます。

それが、十六歳の十月より十九歳の春まで、二年六ヶ月の間信楽寮で温かい職業指導を受けて、社会性も出来、お友達とも仲良く御仕事ができるやうになりまして今度近江八幡の瓦屋さんへ就職することになりました。草津駅で会った時はほんとうに立派な青年に成長しておりまして、これでも精薄児かと思う程になっておりました。お勤先の御主人様にお目にかかり色々今後の事を御願い申して、帰路バス停まで送ってくれました。粉雪が盛に降っている中で「オレの事は心配せんでもエエのやで頑張って仕事おぼえるしな、お母ちゃんカゼ引かんように体大事にしいや、な、エエか又来てや、な。」とうれしそうに申しておりました。勤めのつらさも知らず就職のうれしさだけで喜んでいるのでした。

昌弘さんのお母さんへのやさしい心遣いが伝わってきます。

この後、川村さんは、関係者への感謝の言葉を続けられたあと、「京都にも精薄児のための職業補導所ができますように、今の私の幸を思うにつけても願わずにいられません」と述べられています。

そして最後に昌弘さんへの思いを記されています。

お小遣いを戴いても数えるすべも、使うすべもしらない昌弘、これからどうして暮らします事やら。朝に夕にただただ昌弘よすこやかにあれと祈るばかりで御座います。

＝京都市社会福祉協議会からのご案内＝

令和3年度 第3回 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

生活支援員養成研修

～ 高齢者や障害のある方が、安心して生活するためのお手伝いをしませんか ～

京都市社会福祉協議会では、認知症や物忘れのある高齢者、知的障害者、精神障害者などの方が地域で生活される上で、必要な福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行う日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）を実施しており、利用者への具体的な支援活動を担う「生活支援員」を養成するための研修を開催します。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、研修を延期もしくは中止する場合がありますのでご了承ください。

【日 程】 令和4年1月27日（木）・2月1日（火）・2月3日（木）

【時 間】 午後2時～3時45分

【会 場】 ひと・まち交流館 京都 2階 大会議室（下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1）

【受講料】 無 料

【定 員】 65名 ＊先着順

【講座カリキュラム】

＊生活支援員として登録するためには、3回の講座をすべて受講することが条件です。

日 程		講 義 科 目
第1回	1月27日（木）	開講式・オリエンテーション
		日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）の概要
		精神障害者への支援
第2回	2月1日（火）	知的障害者への支援
		認知症高齢者への支援
		生活支援員登録について
第3回	2月3日（木）	ソーシャルワーク（社会福祉援助）の基礎
		修了式

お問合せ・受講申込書請求先

①京都市社会福祉協議会 地域福祉推進室 生活支援部

TEL 354-8734 FAX 354-8737

1月10日（月）締切

または②育成会事務局にお申し込み下さい

TEL 322-1070 FAX 322-1071

専門家による講座のお知らせ



日時 令和4年1月26日(水) 10:00~12:00
 場所 育成会事務局3階会議室
 テーマ 「就労継続B型事業所の活動と役割」
 講師 京都手をつなぐ育成会 山科工房所長 松井 成美 氏

*申し込み締め切り・令和4年1月20日(木) 定員25名
 *申し込み先 京都手をつなぐ育成会事務局 Tel 075-322-1070

【1月活動計画】

- 8 理事会
- 9 青年学級(英語を楽しもう)
- 10 はたちを祝うつどい
- 13 コールいくせい練習
支部再編についての説明会
- 14 支部再編についての説明会
- 18 文化委員会
- 19 支部長会
- 23 青年学級(英語を楽しもう)
- 26 専門家による講座
- 27 コールいくせい練習



【無料電話・メール相談等本部受付件数】

《11月相談件数》 法律 1件 医療 1件 療育 6件
 施設 3件 その他 11件 うち面談 1件

令和4年の法律相談 9:30~12:30

1月20日(木) 担当弁護士 梅田 正樹 氏
 当番の相談員もいます。お気軽にお越しください。



【支部だより】

- | | | |
|----|-----------|---------------------------|
| 中京 | 12/29 | フラワーアレンジメント教室
於；村田様宅 |
| | 1/30 | 支部新年会
於；京都ブライトンホテル |
| 南 | 12/26 | クリスマス会
於；南社協ボランティアセンター |
| 西京 | 12/24 までに | クリスマスプレゼント配布 |
| 伏見 | 12/18 | 親子親睦会 於；三栖会館 |

知的障がい・発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に

病気やケガが絶えない・・・
 成人病や生活習慣病に備えたい・・・
 他人の物を壊してしまった・・・
 虐待・雇用現場での差別など
 人に相談しにくい悩みがある・・・

このようなお困り事に心当たりがある方に・・・

障がいのある方とご家族へ

ぜんちの **あんしん保険**

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの **こども傷害保険**

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、弁護士がサポート

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

ぜんち共済株式会社 0120-322-150
関東財務局長(少額短期保険)第14号 平日9時～17時/土日・祝日・年末年始を除く
 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-59九段北325ビル4階 URL: http://www.z-kyosai.com/

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

株式会社京都インシュアランス TEL 075-253-6848
〒604-8141 京都市中京区蛸薬師通高倉西入泉正寺町334日昇ビル2階